



万国外科学会(ISS/SIC) 日本支部ニュース

News of Japan Chapter of International Society of Surgery

発行：万国外科学会(ISS/SIC)日本支部
 〒160-8582 東京都新宿区信濃町35
 慶應義塾大学医学部外科学教室
 TEL:03-5363-3802 FAX:03-3355-4707
 発行者：北川雄光
 編集責任：万国外科学会(ISS/SIC)日本支部事務局長
 和田則仁(慶應義塾大学医学部外科学教室)
 印刷：株式会社dig TEL:03-3551-3060
 年2回発行 1995年4月創刊

ISS/SIC 2011 in Yokohama の開催をめざして

Past President, ISS/SIC
 Congress President, ISW2007

慶應義塾大学名誉教授
 国際医療福祉大学学長

北島 政樹



平成23年3月11日、宮城県三陸沖を震源地としたM9.0の巨大地震が発生し、東北・関東地方太平洋沿岸を中心に広域を襲った巨大な津波を誘発し、多くの貴重な命を奪い、家屋や船に至るまで多大な被害をもたらしました。未曾有の地震と津波の犠牲者の方々には心から哀悼の意を捧げます。また、緊急救護物資さえ届かず、加えて寒さに苦しんでおられる被災者の皆様には、一刻も早く救助の手が差し伸べられることを祈念いたしております。

さらに大災害は福島原発を破壊し、人々に健康被害を与え、同時に電力供給の不足を生み計画停電を余儀なくされました。その結果、多くの風評被害や節電の実施となり、日本国中が自肃ムードとなりました。これを受け、3月の日本循環器学会、4月の医学会総会を皮切りに、日本内科学会、日本外科学会が呼応するように中止や延期を決定いたしました。この一因として各国・地域に於ける日本渡航に関する勧告や在留自国民への注意勧告が拍車をかけたといつても過言ではありません。

このような非常事態の中でISW201 in Yokohamaの開催をどうするか、また開催の場合のプログラムや予算について緊急に検討する必要があるという事で、4月8日、東京駅ステーションコンファレンスでLOCの緊急会議が開催されました。

まず、3月19日にチューリッヒで開催されたISS/SIC理事会報告が、LOC事務局片田先生からあり、冒頭にBoffard会長の号令のもと参加者全員で日本の震災に対し黙祷が捧げられました。

放射線放出量や、汚染の状況が明らかになる約2週間後に学会開催の可否について確定情報をホームページに記載するという理事会決定があり、LOC/PCOは常時、復興状況をISS/SIC本部に報告する事になりました。

このような理事会の決議を再確認した後に、

まず、放射線による健康被害が最大の課題であり、学会開催までの福島原発の動向を勘案しつつ、ISS/SIC2011の開催について議論を行いました。その結果、全参加者が規模縮小の開催に同意をいたしました。

また、パシフィコ横浜の会場使用計画や予算案についても参加者①2,000名(外国人800名、日本人1,200名)、②1,500名(外国人500名、日本人1,000名)、及び③中止0名のシミュレーションを行いました。さらに開催努力としてホームページに各国の渡航勧告状況や福島原発の修復の最新情報を掲載し、更に削減予算をセーフティーネットとして保険に充当することとしました。ISS/SIC横浜会議は3年近くBoffard会長やスイス本部のV.Bertschi氏、C.Stoltz氏やLOC渡邊会長等が頻繁に電子メール会議を行い緻密な計画をたててきたが、予期せぬ自然の大災害、未曾有の大地震の前にはなすすべもなく、縮小開催を余儀なくされました。Hospital Visit、DSTC Courseなども保留となりましたが、震災時にデイリーミラー紙が宮城県南三陸町の被災地ルポを掲載しました。「泣き叫ぶ声もヒステリーも怒りもない。日本人は黙って威厳をもち、なすべき事をしている」と感嘆をもって伝えています。我々も日本人としての誇りをもち、皆様のお力添えをいただき、例え規模が縮小したとはいえ、日本型ISS/SICを成功させることに努力したいと思います。

宜しくご支援の程お願い申し上げます。

以上

東日本大震災により被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。

万国外科学会日本支部ニュース第32号は、今回の震災の影響に鑑み内容を一部変更して発行いたしました。

ご了承いただきますようお願い申し上げます。

万国外科学会日本支部 事務局

万国外科学会会員 各位

第31回万国外科学会日本支部総会は、当初、第111回日本外科学会定期学術集会会期中の5月28日に東京国際フォーラムで開催を予定しておりました。しかしながら日本外科学会定期学術集会が紙上開催となったことを受け、日本支部総会も、実際に集まって行う形態ではなく、郵便等を用いて行うことになりました。詳しい開催手順については、5月中旬に会員宛てに郵便でお知らせいたします。

また日本支部のホームページでも随時情報提供して参りますのでご確認いただきますようお願いいたします。

なおご不明の点は、事務局までお問い合わせください。

万国外科学会日本支部 事務局

〒160-8582 東京都新宿区信濃町35 慶應義塾大学医学部一般・消化器外科 内

Tel 03-5363-3802 (直) Fax 03-3355-4707

Email: iss.sic.japan@gmail.com

<http://web.sc.itc.keio.ac.jp/surgery/ggs/iss-sic/>

万国外科学会日本支部

検索

会員動向

(2011年4月1日現在)

日本支部会員	409名
スイス本部会員	アクティブメンバー 268名
	シニアメンバー 30名
	名誉メンバー 3名

支部活動報告

(2011年1月～12月)

- 2010.4.1 万国外科学会(ISS/SIC)日本支部ニュース第30号発行
- 2010.4.10 第29回万国外科学会(ISS/SIC)日本支部総会(於:名古屋 名古屋国際会議場)
- 2010.6.26 万国外科学会日本支部ホームページの開設
- 2010.11.1 万国外科学会(ISS/SIC)日本支部ニュース第31号発行
- 2010.11.23 第30回万国外科学会(ISS/SIC)日本支部総会(於:横浜 パシフィコ横浜)
- 2010.12.20 万国外科学会スイス本部へ寄付(EUR 1,300.00)

ISW 2011 Yokohama の開催について

President,
Local organizing Committee ISW 2011
北里大学医学部外科学教授

渡邊 昌彦



この度の東日本大震災により被災されました方々に、心よりお見舞いを申し上げます。お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、ご遺族に心からお悔やみを申し上げます。被災地が一日も早く復興するようお祈り申し上げます。

さて、東北地方太平洋沖地震の8日後の3月19日(土)に、スイス・チューリッヒにおいてISS/SIC理事会が開催されました。ISW 2011組織委員会からは、事務局担当の片田と秘書の高橋、学会運営事務局/JCSの野村と明観が出席をし、理事に向けて震災の被害状況や福島第一原子力発電所の事故状況、避難区域の説明を致しました。また、理事会では冒頭に被災者に対する黙祷が捧げられ、多くの理事から「日本の早期復興を確信している」という力強いお言葉をいただきました。

日々刻々と変化する原子力発電所の事故状況は、当時のBBCやCNNニュースでも大きく報道されており、理事らが十二分に理解しているところでありました。その当時は、震災から8日しか経っておらず、ISW 2011

の開催可否を判断するには時期尚早であると理事の意見が一致し、決定は保留となりました。

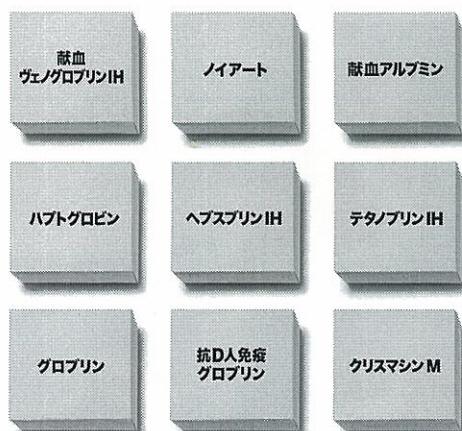
その後、震災の3週間後に東京で組織委員会の幹部が集まり、緊急会議が開催されました。活発な意見交換の後、ISW 2011を縮小開催する意向をISS/SIC理事会に報告することで全会一致しました。

しかし、その数日後日本政府から原子力発電所の事故レベルを7に引き上げるとの発表があり、そのニュースは瞬く間に全世界でセンセーションに取り上げられました。ISS/SICのIntegrated SocietyやParticipating Societyの反応は、招聘演者のキャンセルを危惧する声から、変わらず参加を考えているという冷静な声まで、様々でした。状況の変化に応じて、組織委員会幹部の間で幾度となく意見交換がなされていた折、ISS/SIC会長Kenneth Boffard先生のお名前で、ISW 2011が現時点では開催に向け準備を進める方向にあることと、演題採否結果がホームページ上で公表されました。

ISW 2011の開催まで、残すところ4ヶ月を切りました。2008年に北里大学医学部外科内に設置した組織委員会事務局も、プログラムの最終調整やスポンサーの獲得に向け努力をしております。皆様におかれましては、ぜひ今年8月28日(日)から横浜で開催されるISW 2011にご参加下さいますよう何卒ご支援の程、宜しくお願ひ申し上げます。

私たちの薬剤をご存知のように、
私たちの会社も知っていただけませんか。

田辺三菱製薬グループ



ベネシスは血漿分画製剤を通じて、人々の「健やかでいきいきと輝く生活」に貢献します。

- 私たちは、田辺三菱製薬グループの一員であり、血漿分画製剤ならびに関連医薬品を扱っています。
- 私たちは、より一層の安全性重視の経営を行い、高い専門性と適切かつ迅速な対応で、信頼され続ける会社を目指しています。
- 私たちは、血漿分画製剤専門の医薬情報担当者(MR)により、更に質の高い情報の収集・提供を目指し行動しています。

たん白医薬品の
スペシャリティファーマ
株式会社ベネシス
<http://www.benesis.co.jp>

CHUGAI 中外製薬

Roche ロシュグループ

at the Front Line
CHUGAI ONCOLOGY

抗悪性腫瘍剤

劇薬、処方せん医薬品注)

薬価基準収載

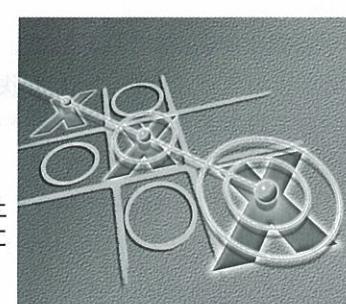
ゼロータ錠300

Xeloda® カペシタビン錠

注) 注意—医師等の処方せんにより使用すること
(R) F.ホフマン・ラ・ロシュ社(スイス)登録商標

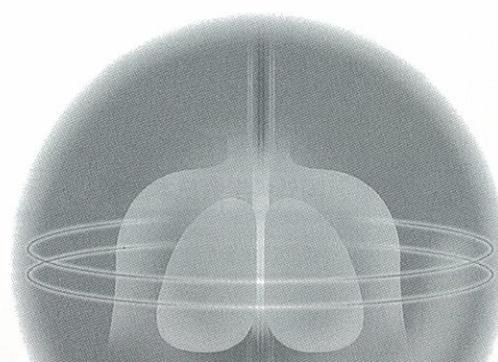
※効能・効果・用法・用量・警告・禁忌を含む使用上の注意、効能・効果に関する使用上の注意等については製品添付文書をご参照ください。

<http://www.chugai-pharm.co.jp>



製造販売元 中外製薬株式会社 | [資料請求先] 〒103-8324 東京都中央区日本橋室町2-1-1

2009年9月作成



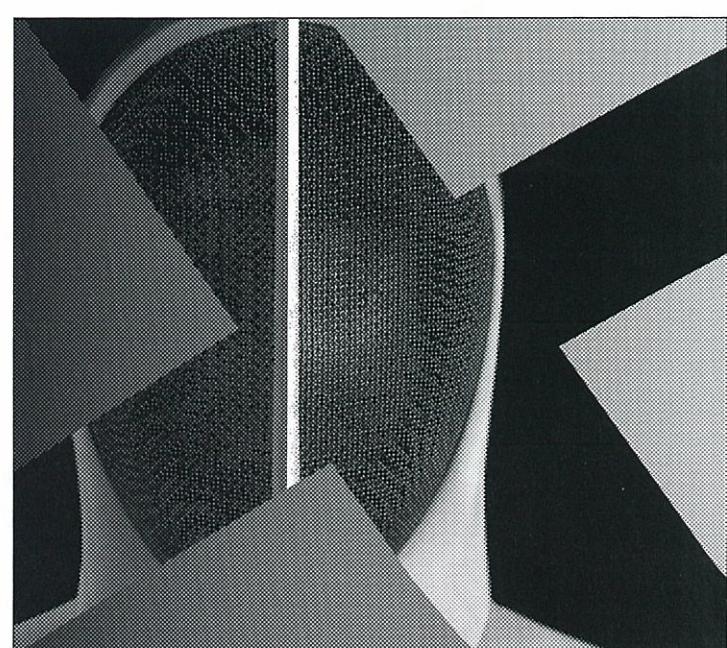
好中球エラスター阻害剤
注射用エラスボール100

シベレスタットナトリウム水和物
注) 注意—医師等の処方せんにより使用すること。

資料請求先
小野薬品工業株式会社
〒541-0564 大阪市中央区久太郎町1丁目8番2号

● 効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意等。
詳細は製品添付文書をご参照ください。

090801



カルバペネム系抗生物質製剤 ————— 処方せん医薬品注) 薬価基準収載

フィニバックス® 点滴用0.25g
FINIBAX® (注射用ドリベネム水和物 略号: DRPM)

注) 注意—医師等の処方せんにより使用すること

■「効能・効果」、「用法・用量」、「禁忌」、「原則禁忌」、「使用上の注意」等については添付文書等をご参照下さい。

製造販売元 [資料請求先]
シオノギ製薬
大阪市中央区道修町3-1-8 〒541-0045
電話 0120-956-734 (医薬情報センター)
<http://www.shionogi.co.jp/med/>

®:登録商標 2009年10月作成 B71

第30回万国外科学会 (ISS/SIC)日本支部総会 議事録

日時:2010年11月23日(火)午前7:00~7:45
於:パシフィコ横浜 会議センター Room 419

出席者:愛甲 孝、池田 篤、池田 正、伊藤公一、岩中 督、上野 滋、臼杵尚志、海野倫明、遠藤 格、大辻英吾、大坪毅人、岡本高宏、奥田準二、冲永功太、小澤壯治、片田夏也、加藤 弘、兼松隆之、加納宣康、上西紀夫、川崎誠治、北川博昭、北川雄光、北島政樹、木村 理代、平井一郎、國崎主税、久保正二、窪田昭男、隈元雄介、蔵並 勝、桑野博行、小谷穰治、小西敏郎、小林道也、小山 勇、今野弘之、坂井義治、桜井健司、桜本信一、笹子三津留、佐々木巖、佐藤武郎、佐野 武、島田英昭、島田光生、島津元秀、白水和雄、杉谷 巍、鈴木真一、関本貢嗣、瀬戸泰之、高橋俊雄、田中 潔、田尻 孝、谷川允彦、丹黒 章、手取屋岳夫、寺本龍生、富澤康子、中尾昭公、中村清吾、中村隆俊、中村慶春、柳野正人、梨本 篤、夏越祥次、橋爪 誠、馬場秀夫、比企直樹、比企能樹、福富隆志、福成信博、藤田 尚、前田耕太郎、松原久裕、松本純夫、真船健一、宮崎 勝、宮島伸宜、村尾佳則、望月英隆、森 俊幸、守瀬善一、矢永勝彦、山川達郎、山口茂樹、吉田和弘、若林 剛、和田則仁、渡邊聰明、渡邊昌彦

(五十音順、敬称略: 91名)

①開会の辞; 北川 ISS/SIC 日本支部長

②ご挨拶; 第72回日本臨床外科学会会长: 小西敏郎先生

③前回議事録(ニュースレター第31号)の確認; 北川 ISS/SIC 日本支部長

④ISW2011準備報告; 渡邊昌彦 LOC 会長、ISW2011 片田準備委員長

● ISS/SIC 理事会の報告; 渡邊昌彦 LOC 会長、ISW 2011

2010年10月3日(日)ACSに併せてWashingtonで開催されたISS/SIC理事会では、ISW2011の予算やプログラムの進捗状況の報告を行うと共に、学会場にブースを出展し広報活動を行ったことを報告。

● ISW2011 プログラム: 主要セッションの説明と確認; 片田準備委員長

配布物を基に「組織体制」の確認(p4-5)、ISW2011日程の確認(p6)、主要プログラムの紹介

● Integrated Societies の準備状況

1) IATSC; 村尾先生・藤田先生

DSTCコースの開催をお手伝することにしています。

2) BSI; 池田先生: Hands-on コースを調整中で、BSI のキーパーソンに会いました。今後も橋渡しの用意があります。

3) IASMEN; (代)片田先生: プログラムは確定しました。

4) IAES; 福成先生: プログラムは確定しました。Hands-on コースの準備も順調です。

5) ISDS; 若林先生: 今後、マイナーチェンジの予定がありますが、プログラムにはほぼ確定しています。

6) WOFAPS 岩中先生・北川先生: プログラムはWOFAPS理事会でも承認され、確定しました。

7) JAWS 富澤先生: セッションの企画する方向でアンケートを実施するなど順調準備を進めています。

コメント; 北島名誉会長

今回より、ISDSがintegrated societyとなりました。ISS/ISDSのダブルメンバーの入会をお待ち申し上げております。また、ACSの際に開催されたISDS理事会で、ISDSの将来像についても話し合がなされました。SSATや他の学会とのジョイントシンポジウムを今後とも開催する予定です。また、今後は日本でも女性医師の会が盛んになると存じます。日本女性外科医会(JAWS)のメンバーが、これからこの会Association Women Surgeons: AWSに参加して活躍してくれることを期待しています。

演題募集の案内; 渡邊昌彦 LOC 会長

1月10日(月)が演題募集の締切りです。スイス本部からの要請で、募集期間の延長は行わない予定です。年明け早々ですが、宜しくお願いします。特にPoster with Discussionでの演題登録を期待します。演題募集に関するお問合せは、スイス本部にお願い致します。また、お集まりの先生方には、座長の依頼等をさせていただきますので、その節は宜しくお願いします。3月下旬に採否通知が発送される予定

参加費・参加登録の案内; 片田準備委員長

ISW2011の参加費; 国内医師: 40,000円、トレーニー: 20,000円

「トレーニー」とは、スイス本部で決めた基準で、「40歳未満の医師」です。年齢を確認する証明書は、運転免許証とします。また、できれば4月30日(土)までにご登録下さい。トレーニーは、ISS/SIC会員である必要はありませんが、この期に入会をお勧めください。学生の参加登録は、オンラインのみで受付致します。

早期参加登録の締切り日: 2011年4月30日(土)

開会式の案内; 片田準備委員長

ISW2011は日本学術会議との共同主催です。ISW2011組織委員会事務局では皇室のご臨席の申請をしております。実現した場合、宮内庁の要請で、開会式の時間が「15:30~16:30」となります。Hands-onコースの時間を早めるなど、ご協力をお願いします。

ソーシャルイベントの案内 (Japan Night 他); 片田準備委員長

全員懇親会=Japan Nightを大桟橋ホールで開催します。現時点では、別途8,000円を申し受けます。セルジオムトウ様や山本先生のバンドなど、楽しい企画を予定しています。

学術集会・研究会広報活動のご協力のお願い; 片田準備委員長

来春にかけて広報活動へのご協力をお願いします。ISW2011運営事務局より学会誌に広報のお願いをさせていただくことになると存じますが、その節は、よろしくお願ひいたします。

コメント;

北島名誉会長

国際学会は、海外本部とLOCの慣習の相違など苦労する場面が多いです。今回は、双方で国際弁護士の先生に相談をし、合意書締結をしましたが、これが功を奏したように思います。ACSのISS/SIC理事会では、会長のBoffard先生が細かい点まで追及しており、渡邊先生のご苦労を察したわけですが、渡邊LOC会長には是非、この会を成功に導いてくれることを期待しています。

比企先生 (Councilor 2003-7)

1977年にISS/SICに入会して以来、殆どのISWに出席しました。オーストラリアの強力な誘致活動を相手に、今回大会の横浜への誘致活動を行いましたが、とても苦労の多いものでした。ご尽力下さった出月先生、山川先生にも感謝申し上げます。皆様ISW2011に奮ってご参加下さい。

山川先生 ISS/SIC Councilor (2007-11)

同じく、1977年以来ISS/SICの会員です。これまで副支部長、支部長ISS/SICに加え、現在はCouncilorを務めさせていただいておりますが、支部長にご指名いただいた頃から、このISWの招致運動を展開していました。任期中の最後の年に、ISWを渡邊LOC会長のもとに開催できることは、私にとりましても本当に感慨深いものがあります。ISW2011に向けて渡邊先生には大変だとは存じます。皆様で支えて、ぜひISW2011を成功に導きましょう。

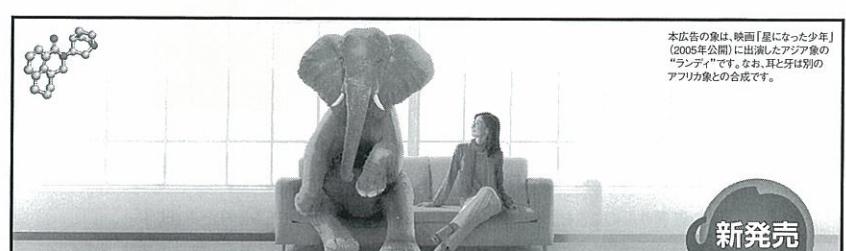
中尾 ISW 副会長 2009

LOCの先生方のご尽力で、ISW2011への準備は順調だと存じます。私も、シドニー大会以来ISWに参加しています。機関誌WJSは、若手外科医にとっての登竜門だと存じます。国内外の若手の先生方にも多く参加いただき、日本の外科を海外に向けてアピールしましょう。

⑤閉会の辞; 北川 ISS/SIC 日本支部長

次回日本支部会予定日: 平成23年5月28日(土) 7:00~

(次回: 日本外科学会学術集会の最終日)



本広告の象は、映画「星になった少年」(2005年公開)に出演したアジア象の“ランディ”です。なお、耳と牙は別のアフリカ象との合成です。

新発売

5-HT₃受容体拮抗型制吐剤

薬価基準収載
劇薬、処方せん医薬品(注意—医師等の処方せんにより使用すること)

アロキシ® 静注 0.75mg

Aloxi® I.V. injection 0.75mg

パロセトロン静注製剤

TAIHO

資料請求先(医薬品情報室)
大鵬薬品工業株式会社
〒101-8444 東京都千代田区神田錦町1-27
http://www.taiho.co.jp/

提携先
HELSINN スイス

効能・効果、効能・効果に関連する使用上の注意、用法・用量、用法・用量に関連する使用上の注意、禁忌を含む使用上の注意等については、添付文書をご参照ください。

2010年11月作成

2010収支決算書 2010年 決算(2010年1月1日~12月31日) ISS/SIC

日本円の部			
収入の部	予算額	決算額	備考
会費(ユーロから預替)	1,000,000	876,000	ユーロ預金から預替(EUR 8,000.00)
広告掲載料	700,000	550,000	
寄付	200,000	0	
雑収入	0	0	
利息	0	456	
当期合計	1,900,000	1,426,456	
前年繰越金	2,019,992	2,019,992	
収入合計	3,919,992	3,446,448	
支出の部	予算額	決算額	備考
会議費	450,000	407,057	総会2回分
通信費	200,000	189,388	
印刷費	470,000	442,680	
文具費	50,000	38,125	
交通費	100,000	78,820	
人件費	520,000	520,000	
雑費	10,000	17,626	
予備費	100,000	0	
支出合計	1,900,000	1,693,696	
収支残高	2,019,992	1,752,752	(2011年繰越金)

ユーロの部			
収入の部	予算額	決算額	備考
会費	9,100.00	9,100.80	
利息	0	10.25	
繰越金	7,301.38	7,301.08	
収入合計	16,401.38	16,412.13	
支出の部	予算額	決算額	備考
日本円へ預替	8,000.00	8,000.00	
スイス本部寄付	1,300.00	1,300.00	
支出合計	9,300.00	9,300.00	
2011年繰越金	7,101.38	7,112.43	

残高 日本円 1,752,752 円 (通帳残高 1,741,112 円 + 現金 11,640 円)

ユーロ 7,112.43 ユーロ (通帳残高 7,112.43 ユーロ)

ISS/SIC 万国外科学会 日本支部

2011年2月10日

監事 田尻 寿 印

2011年2月4日

監事 田中 雅夫 印



これまで、これからも、「患者思考」

患者さんのことを、自分のことのように考えると、見えてくるものがあります。

いまだ満たされていない患者さんのニーズに応えるために何ができるか。何を優先すべきか。

私たちヤンセンファーマは、その最善の答えを導いていくため、

これからも挑戦を続けていきます。

ヤンセンファーマは、中枢神経系、腫瘍・ウィルス・免疫、疼痛・感染症領域のリーディングカンパニーを目指す、「ジョンソン・エンド・ジョンソン」グループの製薬会社です。

ヤンセンファーマ株式会社
〒101-0065 東京都千代田区西神田3-5-2
URL: http://www.janssen.co.jp

2011年 予算案 (2011年1月1日~12月31日) ISS/SIC

日本円の部 単位: 円

収入の部	予算額	備考
ユーロから預替	858,000	7800 ユーロ 1 ユーロ = 110 円で計算
広告掲載料	700,000	
寄付	0	
雑収入	0	
利息	0	
当期合計	1,558,000	
前年繰越金	1,752,752	
収入合計	3,310,752	
支出の部	予算額	備考
会議費	400,000	総会2回分
通信費	180,000	
印刷費	450,000	ニュースレター2回発行分
文具費	30,000	
交通費	50,000	
人件費	330,000	
雑費	18,000	
予備費	100,000	
支出合計	1,558,000	
収支残高 (2011年繰越金)	1,752,752	

収入の部	予算額	備考
会費	9,100.00	
利息	0	
繰越金	7,112.43	
収入合計	16,212.43	
支出の部	予算額	備考
日本円へ預替	7,800.00	
スイス本部寄付	1,300.00	2010年分
支出合計	9,100.00	
2011年繰越金	7,112.43	

胃炎・胃潰瘍治療剤
セルベックス® カプセル 50mg/10%
(テブレン製剤)製造販売元
Eisai 〒112-8088 東京都文京区小石川4-6-10
http://www.eisai.co.jp効方せん医薬品
注意：既存等の販売せんにより使用すること【葉巻基準収載】
プロトノンポンプ阻害剤
パリエット® 錠 10mg
錠 20mg
(ラベフクルナトリウム製剤)商品情報お問い合わせ先：エーザイ株式会社 お客様ホットライン
TEL 0120-419-497 9~18時(土、日、祝日9~17時)● 効能・効果、用法・用量、禁忌を含む使用上の注意については、添付文書をご参照ください
PRT0904-1C 2009年4月作成